

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成21年10月1日(2009.10.1)

【公開番号】特開2007-14000(P2007-14000A)

【公開日】平成19年1月18日(2007.1.18)

【年通号数】公開・登録公報2007-002

【出願番号】特願2006-205238(P2006-205238)

【国際特許分類】

H 04 N	7/173	(2006.01)
H 04 N	5/46	(2006.01)
H 04 B	1/16	(2006.01)
H 03 M	13/23	(2006.01)
H 03 M	13/41	(2006.01)
H 04 L	27/34	(2006.01)
H 04 L	27/18	(2006.01)
H 04 L	1/00	(2006.01)

【F I】

H 04 N	7/173	6 3 0
H 04 N	5/46	
H 04 B	1/16	Z
H 03 M	13/23	
H 03 M	13/41	
H 04 L	27/00	E
H 04 L	27/18	Z
H 04 L	1/00	B

【手続補正書】

【提出日】平成21年8月18日(2009.8.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

圧縮ディジタルTVデータを変調して、変調された信号を生成する送信機と、

前記変調された信号を受信し、およびQAMとPSKを含む複数の変調フォーマットから選択された変調フォーマットに従って前記変調された信号を選択的に復調して、復調された信号を生成する復調器であって、前記変調された信号は、複数のタイプの伝送チャネルの少なくとも1つから受信され、当該復調された信号は、複数の変調フォーマットのうちの1つの変調フォーマットを示し、および当該復調された信号は、複数の符号化フォーマットのうちの少なくとも1つの符号化フォーマットで符号化された圧縮されたディジタル・データを表し、前記複数の符号化フォーマットは、少なくとも1つのパンクチャド符号化フォーマットを含む、復調器と、

前記圧縮されたディジタル・データを符号化する前記少なくとも1つの符号化フォーマットを決定し、および当該決定された符号化フォーマットに従って前記復調された信号を復号する復号器と、

を備えたシステム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】ディジタルTVデータに関するシステム